（定　例）　　（報告　田　　中）

黒川鶏冠山山行報告書

【日時】２３年１１月１３日（日）　晴れ

【メンバー】

Ｌ　田中　深谷　阿部　蓑島

中村　石川　岡田　内布（計８名）

黒川山（標高１，７１０ｍ）
鶏冠山（標高１，７００ｍ）
見晴台（標高１，７１６ｍ）最高点

【行動記録】

大宮（６：20）→勝沼（８：19）→柳沢峠（８：57-９：12）→黒川山（11：29）見晴台（11：36-12：00）→鶏冠山（12：18-12：33）→横手山峠（13：26-13：36）→柳沢峠（14：45-14：58）→大菩薩の湯（15：22-16：18）→狭山ＳＡ（19：30-20：00）→大宮（20：50）

歩行時間　４時間１０分

【装備・食料等】

共同装備：ツエルト（３個）、旗

個人装備：携帯電話、ヘッドランプ、雨具、コンパス、地図、救急薬、水、食事（昼食）、行動食

【感想】

紅葉のシーズンとあって、柳沢峠の市営駐車場はかなり込み合っていた。しかし、鶏冠山に登るハイカーはそれほど多くはなかった。標高１，４７２ｍの柳沢峠から登る道は既に落葉に埋もれていて、周囲の木々も裸木が多くなっていた。登山道はゆるやかな勾配で歩き易く、道標も整備されていて道に迷う心配はまったくない。黒川山は展望がないが、見晴台からは、南アルプス、奥秩父の山並みが見渡すことができる。ここで、昼食を取ったが、人の数もどこよりも多かった。鶏冠山は、岸壁の山と見えたが裏側に道が付いていた。ここからは富士山の眺めが良く、頂上に子祠が祀られている。二つの山名に紛らわしさがあり、標高に疑問の声が多いようだが、春のツツジのシーズンは格別に美しいようだ。